

	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 管理職対象の研修の充実 学校運営の中核となる校長等の資質の向上を図るとともに、組織マネジメントの発想を導入するなど、管理職対象の研修の充実に努めます。 ▶ 情報化対応研修の充実 高度情報通信社会に対応する教育を推進するため、情報に関する研修の充実に図り、教員一人ひとりの情報リテラシー(活用能力)を高めます。 ▶ 国際化対応研修の充実 教育について国際的視野に立った識見を高めるとともに、教員と児童生徒の国際理解を深めるため、海外教育事情の情報提供や教員海外派遣研修の内容の充実に努めます。 ▶ 社会体験研修の機会の拡充 社会の幅広い人々との接触により対人関係能力等を高め、社会の構成員としての教員の視野を一層広げ、実践的指導力を向上させるため、民間企業や行政機関等における社会体験研修の機会の拡充に努めます。
<p>③ 研修体制の整備充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 男女平等教育に関する研修の充実 ジェンダー（社会的・文化的に作られた性別）に敏感な視点の定着と深化に資する各種研修等を通して、教職員一人ひとりの意識の高揚を図ります。 ▶ 教職員研修体制の整備充実 教職員研修の在り方について検討する委員会の設置等により、研修体制の整備充実に努めます。 ▶ 研修の一貫性の確保 教員の自己研修や各学校における校内現職研修を含め、教育委員会が実施する各種研修会相互の有機的関連を図り、研修の一貫性の確保に努めます。 ▶ 各学校のニーズに即した研修の在り方の研究推進 研修に関する多様なプログラムを開発してインターネット等で公開し、学校と共同で運営・実施する各学校のニーズに即した研修の在り方を研究を推進します。
<p>④ 教育センター等の研修機能の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 県教育センター・養護教育センター等の整備充実 情報化・国際化など社会の変化に対応した体系的・計画的な教職員研修を更に充実する観点から、メディア教育・生涯学習に関する機能等との複合化の検討を含め施設の整備充実に努めます。
<p>⑤ 教員OBの協力等による若手教員の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 教育センターや養護教育センターにおいて、研修会、研究会の情報を一元化し、各学校、教員のニーズにあった研修の効果的・効率的実施を図ります。